第7回 大和郡山市放課後児童クラブ代表者会議 協議・決定事項

○開催日時

令和5年12月19日（火）9：00～

○開催場所

大和郡山市城址会館

○出席者

代表者会議委員 8名

事務局 3名

傍聴人 1名

○協議・決定事項

2. 11/28開催 遊びの研修会の振り返り

・令和5年11月28日（火）に実施したあそびの研修会について報告を行った。当日は、講師を含め21名の参加があった。研修終了後のアンケートにおける感想は、参加してよかったと肯定的な感想が多くあった。今後の研修内容の希望は、「子どもへの理解について」が最も多く、来年度の研修の参考にしたい。

また、令和6年2月7日（水）開催予定の「保護者対応」に関して、フェリアン（株式会社女性ライフサイクル研究所関西）の副所長・講師：津村氏と調整しており、後日改めて各学童保育所に案内したい。

3. 郡山南学童保育所の運営移行に係る進捗状況報告及び他学童の運営移行希望調査について

・郡山南学童保育所の運営移行に係る進捗状況報告を行った。郡山南学童保育所事務局の提案を受け、これまで随時支援員の募集業務や、新入生入所手続き関係の事務及びコドモンの連携による保育料の請求業務等、人事面運営面の業務について、事務局と連携し、事務の習得及び引き継ぎを行ってきた。また、11月11日に郡山

南学童保育所臨時総会において、「事務局業務の放課後児童クラブサポートセンター移管に関する件」及び、「運営主体の放課後児童クラブサポートセンター移管に関する件」についての議案に対し、賛成多数で可決されたことを受け、支援員の給与等の各種出納業務や、会計関係の業務についても、担当税理士と連携を図りながら、事務の習得を進めていることを報告した。

・他学童保育所の運営移行についても来年1月頃を目安に各学童保育所に対して、運営移行に関する調査を実施するため、配布資料の案を提示し、次回会議後に配布することとした。希望調査後にすぐに移行となるのではなく、効率的な運営に必要な部分に関する統一的な方法への変更も含めた協議及び事務の引き継ぎを実施した後、完全移行となることを示した。

4. 各学童の支援員の過不足状況と市 LINE・市 HP による第2回支援員の募集について

・応募を市に依頼している学童保育所では、引き続き職員の不足があることを確認し、再度年明け以降に市 LINE・市 HP にて募集をかけることとした。その際、掲載する金額や方法について検討することとした。

5. 学童保育入所申込書等様式の統一・修正について

・毎年助成金の概算払申請時に案として示している「学童保育入所申込書」について、記載内容を精査し、保険者番号を記載する必要性は低いため保険者番号の記載欄を削除することとした。また、学童保育所が児童に関する情報を市及びサポートセンターに提供するにあたり保護者が同意していることを明確にするため、「学童保育入所申込書」にその旨を追加した。

6. 学童保育入所の最新の保育料・賃金等の調査結果について

・市内学童保育所における保育料の調査結果を示し、一部誤りがあったことから修正し、改めて配布することとした。

- ・市内学童保育所における職員の給与と他市の状況を示し、市内学童保育所における給与は他市と同程度であることを確認した。

7. 長期休暇中の弁当の注文について

- ・弁当持参のみしか認めてないところはないということと、持参以外に購入、宅配、調理も取り入れていることを確認した。

- ・学童保育所から少数でも配達可能な業者がいくつかあることの報告を受けた。また、弁当の宅配が可能な業者を提示した。

- ・昼食費の補助はできないか質問があった。郡山南学童保育所が独自に補助を実施しても注文が3割程度であることや各学童保育所で独自性が失われる懸念があること、弁当持参の児童との公平性が保てないこと、予算も限られており、現在は昼食の補助の検討はしていないと回答した。

8. 代表者会議における守秘義務の遵守と学童保育制度について

- ・議会にて質問に上がった項目について放課後児童クラブ運営指針を用いて委員と守秘義務事項を確認した。その際、放課後児童健全育成事業者（保護者会）及び支援員等には、守秘義務が課せられることなど学童保育の制度についても再度確認した。

- ・サポートセンターの将来図について、運営移行した場合の現在の構想を示し、各学童保育所につき最低1名の常勤の配置と社会保険への加入を検討していることから、現在学童保育所で勤務する職員は、いわゆる『年収の壁』のうち、いくらを意識しているか調査することとした。

- ・次回の代表者会議について

令和6年1月19日（金）10：00～ 大和郡山市城址会館にて開催予定